

2024年度 学校関係者評価報告書

学校法人聖心学園 聖心学園幼稚園

1、本園の教育目標

カトリックの「愛の精神」を基本に、優しい心・思いやりの心・感謝する心を大切にする

具体的目標

- ・落ち着いて考える子ども
- ・礼儀正しく思いやりのある子ども
- ・粘り強くやり抜く子ども

本年度重点的に取り組む目標・計画

- ・自分たちが生活する場を工夫してつくる。
- ・進んで環境にかかわりながら遊びを進める。

3、評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	取り組み状況
1	絵本の世界を楽しむ	毎日3冊以上の絵本を読み、友達と一緒に楽しみながら想像力が広がるよう活動を行った。絵本をもとに製作や劇など幅広い遊びに発展した。
2	園庭遊びを工夫する	自分たちで工夫して遊びを見つけられるよう、環境を整えた。ルール作りなども自分たちで行い、考えて楽しむ様子が見られた。
3	植物の生育に興味を持つ	畑やプランターに様々な野菜や花を育て、日々の手入れや害虫駆除など責任をもって取り組み開花や収穫の喜びを味わえた。

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

重点目標と計画について、全教員が認識し、自己点検・自己評価に取り組むことで自ら保育を振り返るばかりではなく、様々な課題を見出すことができた。
今後もより良い園経営のために継続して実施していくことを共通理解した。

5、今後取り組むべき課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	自然とのかかわり	園庭の環境や、植物の栽培を通して、通年自然とのかかわる機会をもてるようにする。
2	絵本に親しむ	家庭でも絵本に親しむよう、絵本を取り入れた活動を保護者に発表したり選書会を開催したりする。
3	問題意識を持つ	これからの幼児教育に何が必要かを自分のこととして考え、職員全員で協力して取り組む。

6、学校関係者評価委員会の評価

「2024年度 学校関係者評価報告書 聖心学園幼稚園」は、「1. 本園の教育目標」「2. 本年度重点的に取り組む目標・計画」「3. 評価項目の達成及び取り組み状況」「4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果」に記されている内容は、いずれも妥当かつ適正なものと評価できる。

何よりもこの「評価表」は、幼稚園で実施している「2024年度 職員学校評価アンケート」「保護者アンケート」「意見・回答」の分析を通じて、適切に反映させている点にある。項目別の評価は割愛するが、子どもや保護者の要望・意見を受け止め、職員の受け止めも確認しつつ、園として真摯に対応を講じていることを窺い知ることができ

学校評価委員

榎本 勝己

*今年度の重点目標、計画は、保育者の取り組みが良くされていると思いました。特に絵本に親しむことは、落ち着いて見て考え、体験を学ぶ事が出来、言語や感性が豊かになり、発展した生活が送れた事に、保護者の皆様の方からも良い評価を頂きこれからも絵本、読書を大切にしていきたいです。とても良かったと思います。

*園庭、植物、畑の使用方法是、整備されてから日も浅くこれからだと思いますが、「農業をしたい」とお子様が話すように土に親しむ事の広がりを感じました。温暖化もあります、失敗を恐れず体験していく事の大切さを大事にして、いろいろ試してください。

*行事、日々の保育との兼ね合いで、温度差があり、課題になる事もありましたが、報告連絡、相談、しっかり取り組み事で解消されるのではないのでしょうか。

学校評価委員

相馬たゑ子

保護者からのアンケートの回答を読むと、聖心学園幼稚園は三つ挙げた評価項目に沿ってしっかり保育なさっていることを拝察いたしました。

絵本をたくさん読み、更に制作や劇にも発展している点が素晴らしいです。また、恵まれた園庭で子どもたちが自らルールを決めて遊ぶ姿、植物に愛情を持って育てている姿も想像できます。このような活動から子どもたちの“心”の育ちを感じます。

先生方の豊かな愛情と笑顔に囲まれて在園の子ども達にはバランスの取れた成長が期待できると思いました。

学校評価委員

松浦栄子